



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

# 有田2000 ロータリークラブ

No. 976  
Club Bulletin

会長 梅本茂喜  
幹事 中屋喜臣  
クラブ会報委員長 森 誠

## ロータリー親睦活動月間

### 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00  
事務局・例会場/〒643-0025  
有田郡有田川町土生409  
吉備インターゴルフセンター  
TEL0737-52-8960  
FAX0737-22-6800  
E-mail: info@arida2000rotary.club  
URL: http://arida2000rotary.club/

### 本日のプログラム

令和4年6月8日(水)第977回

ソング「それでこそロータリー」

会長の時間 幹事報告 委員会報告

ニコニコ箱報告 出席報告

田栖川小学校 校長 前田和也様

### 次回のプログラム

6月15日 会員卓話 平松一彦君

6月22日 委員会活動報告

6月29日 一年を降り返って

7月 6日 2022-23年度 初例会

### 前回の報告(第976例会)

開催日 令和4年6月1日(水)

ソング「君が代」「奉仕の理想」

会長の時間 幹事報告 委員会報告

ニコニコ箱報告 出席報告

卓話: 会員卓話 下林善信君

### ●会長の時間●

梅本茂喜君



皆さん今晚は。六月になりまして梅雨の気配がしてきました。梅雨とは六月から七月にかけて中国の揚子江流域から日本の南部にかけて現れる季節的な雨です。梅雨前線帯は、通常五月ごろ台湾と硫黄島を結ぶ緯度帯に現れ一進一退しながら北上し七月中旬から下旬にかけて太平洋高気圧が強ま

り、梅雨前線が北上または消滅して梅雨明けとなります。どうして梅雨は梅の雨と書くのか?

「梅雨」は東南アジア特有の雨期であり「梅」も東アジアにしか生息しない植物で「梅の実が熟す頃に降る雨」という意味で中国の長江流域では「梅雨(メイユー)」と呼んでいたという説や「黴(カビ)」と呼んでいたが、カビでは語感が良くないので同じ読みで季節に合った「梅」の字を使い「梅雨」になったという説もあります。

ではなで「梅雨」という漢字を「ばいう」ではなく「つゆ」と読むようになったのか?いろいろな説がありますが、まず一つ目が、「露(つゆ)から派生したという説。六月から七月にかけて雨がたくさん降りますと、木々に露がつくことから「梅雨」というようになった説。

二つ目が、熟した梅の実が潰れることから「潰ゆ(つゆ)」と言う説

梅の実の成長には雨の存在が欠かせないそうです。六月の初旬はまだ実が硬くても、下旬には収穫することがほとんどで、梅が熟して潰れる時期でもある事から「潰ゆ」が「梅雨」になった説があります。

「梅雨」のイメージはどの様に感じますか? シトシトと降り続く雨でしょうか。もしくは勢いよく降る雨でしょうか。東日本では梅雨はシトシトと弱い雨が降ったり止んだりを繰り返しが、西日本では勢いよくザーザーと雨が降り続けます。というイメージだそうです。

今年の梅雨はどのような梅雨になるのでしょうか。  
大きな災害だけは無い様に願います。

●出席報告●

樋口明君



●幹事報告●

幹事 中屋喜臣君

・令和4年5月26日 10:00～ 図書の寄贈 田村小学校に行ってきました。参加者 梅本会長・平松社会奉仕委員長・中尾さん・中屋  
・例会変更はホワイトボードに掲示  
・本日例会終了後、第10回の理事会があります。  
・次回の例会は令和4年6月8日の田栖川小学校前田和也校長先生の卓話です。皆さん出席よろしくお祈いします。

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	15名	13名	86.66%
7月から平均		12.1名	80.6%

●委員会報告●

親睦委員長 加納恒儀君

6月 お誕生日御祝  
おめでとうございます

前任君



●会員卓話●

下林善信君

ロータリーに学ぶ



●会長エレクト●

芝毅君より

理事会終了後 第3回 理事予定者会議開催致します。

●ニコニコ箱報告●

梅本茂喜君：本日の出席ありがとうございます  
下林さん宜しくお願いします。

永石睦巳君：下林さん 本日は宜しくお願い致します。

森誠君：みなさん こんにちは！下林さん本日は卓話宜しくお願いします。

前任君：下林さん 本日の卓話楽しみです。

中屋喜臣君：皆様お疲れ様です。本日の卓話は下林さんよろしくお祈いします。

加納恒儀君：下林さん本日もどうぞよろしくお祈い致します。

浦崎寿光君：下林さん 本日の卓話宜しくお願いします。

樋口明君：下林さん 今日よろしくお祈いします

下林善信君：本日卓話させていただきます。皆さん宜しく。

最近よく耳にするCSR（企業の社会的責任）SDGs（持続可能な開発目標）という言葉、なんとなく理解はできるけれど具体的にはどういうことなのか？という程度でした。「ロータリーの友」1月号に「CSR/SDGsの時代に考える職業奉仕」という記事があり 既に読まれた方もいらっしゃると思いますが 理解を深めることができたので 簡単にご紹介したいと思います。

「企業活動にとって道徳とは何か」。この観点は、ロータリーの掲げる職業奉仕と関連するものだと書かれています。

現在 CSR や SDGs は企業の利益追求が達成された後に目指すべきものとされ、これらの考え方を経営理念に取り入れている企業も多くなってきました。しかし、本業が終わった後に「違うもの」として道徳的な探求をすることは、適切なことなのか？企業活動における道徳は本業とは別物なのか？

この考え方が 実は日本では江戸時代の商家の「家則」「家訓」で文献として全国にかなり残っているそうです。

そして、それらが共通して述べていることは、平和についての思いです。

紹介されていたのは「近江商人」であった市田清兵衛という人物がまとめた「市田家家訓」と栃木県の商人 塚田兵右衛門の残した家訓でした。

市田家家訓の第一条の解釈が「自分たちがこの  
 界限、町内を守って身近なところからこの国を  
 平和にすべきである、平和は日々の仕事の中で  
 実現していく必要があるのだ」と主張している  
 そうです。

これらの家訓に影響を与えたのは 孔子の教え  
 の「修身齐家治国平天下（しゅうしんせい  
 ちこくへいてんか）」という思想です。これ  
 は「修身」各個人が自ら道徳的な修養を行う  
 という意味、「齐家」各々の家が整えられ安  
 定するという意味、「治国」国が穏やかに治ま  
 る、この「修身齐家治国」で個人が道徳的  
 な修養を行って、家が整って安定し、治安も  
 良くなり、「平天下」、世の中が平和になる  
 という意味です。

この順に行われるならば、目標である平和が達  
 成されると考えます。

江戸時代、CSRやSDGs などの道徳的項  
 目は、商いの中にこそありました。

近江商人の「三方よし」の精神（売り手よし  
 買い手よし 世間よし）はまさにこれだと思  
 います。

自分が贅沢をしたい、自分だけが良い生活を  
 したい、といった私欲を考えた時点で、その商業  
 というのは正当性を失ったものになる。

江戸時代の商人は 自分の行いが、社会にどの  
 ような影響を与えるのか、その行為が社会の治  
 安、あるいは体制の向上にきちんと利するもの  
 なのか、ということ絶対を考えなければいけ  
 ない、と常に自覚して、自らを律して店を安定さ  
 せ、可能な限り平和な世の中を実現、持続させ  
 たいという強い意志を持っていたということです。

現在、世界は情勢が不安定で 平和とは言い難  
 い状況となっています。個人ができることは小  
 さなことかもしれませんが、江戸時代の商人の  
 教えにある 日本人のSDGs を意識して 公  
 益を常に考えられる精神をもって 社会に対し  
 て奉仕し、社会に貢献していけるよう努めたい  
 と思います。

## 6月の雑学

最近、暗いニュースが多いので 気分転換に  
 6月にまつわる雑学をお話ししたいと思います。

①「水無月」 6月は雨が多いのに 水の無い  
 月と書くのはどうして？

諸説ありますが、一説によると 水が無いでは  
 なく 無（な）は（の）という意味にあたる助  
 詞で、「水の月」という意味があるそうです。

田んぼに水を引く時期であることから「水の  
 月」が「水な月」となり「水無月」という漢字  
 があてられるようになったということです。

②「雨模様」 梅雨時期になると「雨模様」と  
 いう言葉を天気予報などでよく耳にします。こ  
 の「雨模様」 ご存じの方もいらっしゃるかも

しませんが、実際には雨が降っていない、降り  
 そうな天気を表現した言葉で 「雨模様なので傘  
 のご準備を」というのは 雨が降りそうなので傘  
 を準備してくださいということだそうです。漢字  
 でみると 雨の模様だから 雨が降っている様子  
 のようにもとれるのに 日本語というのはおもし  
 ろいなあと感じます。

③「梅雨の別名」 梅雨という表現にはたくさん  
 の別名があります。

「梅雨」というのは 中国から伝わった最初は  
 「霪雨（ばいう）」かびの雨という漢字だったそ  
 うです。そこで同じ読み「梅」をあてはめて  
 「梅雨」になったと言われています。

別名については

「長雨（ながめ）」 その名の通り 長い雨とい  
 うところから

「青梅雨（あおつゆ）」 青梅がなる時期の雨と  
 いうことから「芒種雨（ぼうしゅあめ）」 二十  
 四節季の一つ

芒種（6月6日頃）の時期の雨ということから  
 「水取雨（みずとりあめ）」 田んぼに植える稲  
 に不可欠な雨ということから

「麦雨（ばくう）」 麦の実が熟す頃の雨とい  
 うことから少し調べるだけでこれだけ別名があり  
 ます。一つの事柄の表現でも日本語というのはこれ  
 ほど沢山の表現があると思うと 素晴らしい言語  
 だと思います。

④「梅雨時期の体調不良には梅が良い?!」

梅雨時期は 「梅雨バテ」という言葉もあるよ  
 うに 心身共に体調を崩しやすい時期でもあるそ  
 うです。

和歌山県立医科大学でも梅についての研究がされ  
 ていて、梅干しには食欲増進 疲労回復 の他  
 インフルエンザや糖尿病 骨粗しょう症の予防、  
 ストレスや便秘の解消などさまざまな効果がある  
 のではないかということが わかってきたそうで  
 す。

和歌山県民にとっては身近な梅です。食べて梅雨  
 を乗り切りましょう。

●閉会点鐘●  
 梅本会長